



2021年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社セイヒョー  
 代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一  
 (コード番号2872 東証第2部)  
 問合せ先 取締役経営企画室長 田辺 俊秋  
 TEL 025-386-9988

## 通期業績予想と実績との差異及び営業外収益に関するお知らせ

2020年10月9日に公表いたしました2021年2月期通期(2020年3月1日～2021年2月28日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### (1) 2021年2月期通期業績予想と実績値との差異 (2020年3月1日～2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	3,500	40	50	45	110.02
実績値 (B)	3,502	17	57	47	115.62
増減額 (B - A)	2	△23	7	2	
増減率 (%)	0.0	△56.6	15.2	5.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年2月期)	3,733	△72	△59	△67	△164.34

#### (2) 差異が生じた理由

新型コロナウイルス感染症における2020年5月の緊急事態宣言の解除後においても、経済活動の本格的な再開には程遠く、春先から初夏にかけて需要が増加する新潟銘菓の「笹だんご」等の和菓子販売が低調に推移した結果、製品在庫が過多となったことから、和菓子製造工場である三条工場の休業を実施いたしました。2020年9月以降は政府による需要喚起策により販売需要が著しく増加したものの、休業期間中の給与及び工場設備の各種固定費を計上(34百万円)したことにより、営業利益は17百万円(前回予想比△23百万円)となり、当初予想を下回ることとなりました。

#### (3) 営業外収益の計上について

2020年4月上旬に発令された新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴う外出自粛等により、春先の需要が最大となる新潟銘菓の笹だんごを中心とした和菓子販売が低調に推移したため、和菓子製造工場である三条工場の休業を実施いたしました。三条工場の休業に伴う雇用調整助成金26百万円を営業外収益として計上しております。

以 上